

自転車等駐車場事業報告書（概要）

1 施設の概要

施 設 名	目黒区立自転車等駐車場（18か所）
名称及び 利用状況	「自転車等駐車場の利用率」のとおり。
事業内容 (条例の規定)	自転車等を利用する者の利便を図るとともに、自転車等の放置防止に寄与する。

2 指定管理者の概要

団 体 名	NCD株式会社
所 在 地	品川区西五反田四丁目32番1号
代 表 者	代表取締役 下條 治
指 定期 間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（5年間）
受 任 業 務	1 駐車場の利用の承認、不承認、及び制限等その他の利用に関する業務 2 駐車場の日常の維持管理に関する業務 3 駐車場の設備等の保全及び修繕に関する業務

3 管理業務の実施状況（事業・行事等の実施状況、施設の利用状況、施設管理の状況など）

（1）受任業務の主な実施状況

項目	業務内容	回数	項目	業務内容	回数
保守 点検	ベルトコンベア点検 （上目黒一丁目、中目黒駅前、学芸大学駅東口）	年3回	保守 点検	更新機メンテナンス （中目黒駅前、池尻大橋駅北口、駒場東大前東大口、緑が丘駅、学芸大学駅西口第一、学芸大学駅東口、祐天寺駅西口第一）	年2回
	定期管理システムメンテナンス （学芸大学駅西口第一、学芸大学駅西口第二、学芸大学東口、上目黒一丁目、洗足二丁目）	年2回		電磁ロック・精算機メンテナンス （中目黒駅前、池尻大橋駅北口、池尻大橋駅東口、駒場東大前東大口、駒場東大前西口、中根一丁目、緑が丘駅、祐天寺駅南高架下）	年2回
	ゲートメンテナンス （学芸大学駅西口第一、学芸大学駅西口第二）	年2回		消防点検 （学芸大学駅東口）	年2回
			環境 維持 管理	清掃	随時
				植栽手入れ	随時
			保安 管理	機械警備	毎日

(2) 駐車場利用料金収入の状況

(単位：円)

項目	1日利用	定期利用	合計
平成26年度(3期1年目)	54,185,350	56,671,000	110,856,350
平成27年度(3期2年目)	56,075,850	58,095,600	114,171,450
平成28年度(3期3年目)	58,935,950	58,627,700	117,563,650
平成29年度(3期4年目)	61,021,100	60,398,600	121,419,700
平成30年度(3期5年目)	61,814,800	60,303,000	122,117,800
平成31年度(4期1年目)	60,769,300	58,589,550	119,358,850
令和2年度(4期2年目)	47,222,800	50,848,100	98,070,900
令和3年度(4期3年目)	57,472,300	47,849,550	105,321,850
令和4年度(4期4年目)	57,211,500	55,634,700	112,846,200
令和5年度(4期5年目)	55,110,800	59,748,600	114,859,400

※ 導入前(平成17年度)

1日利用 26,483,200 円、定期利用 28,200,260 円、合計 54,683,460 円

4 管理経費収支状況(指定管理者の収支決算の状況)

項目	金額(円)	備考
収入①	114,859,400	利用料金収入等
支出②	108,619,027	人件費、管理費等
差引(①-②)	6,240,373	年度協定に基づき、余剰金の4割(2,496,149円)を区に納付

5 意見・要望への対応

内容	対応
①自転車を無料で点検するキャンペーンを、また開催してほしい。	年に1回開催している、自転車安全点検キャンペーンは、自転車の簡単な点検と、調整を無料で行っており、毎年好評を博している。より多くの方にサービスを提供するためには、機会の拡大が必要である。ご意見をいただいたこの機会に、キャンペーンの複数開催に向けた取り組みを進めていく。
②駐輪場スタッフの要望(接遇)に対する問い合わせ。	接遇に対する要望は、年間に複数件いただく状況にある。原因は、対応自体に問題がある場合や、対応ができないご要望に添えず、苦情になる場合など様々であり、指定管理者と目黒区シルバー人材センターで連携し、研修などを活用して、接遇の一層の改善を図っている。

6 サービス向上及び経費削減努力事項

内容	効果
① 駐輪場5施設における、QRコード決済導入によるサービス向上。	近年の利用者アンケートで、特に要望が多かったキャッシュレス決済導入について、新たに駒場東大前駅の東大口及び西口駐輪場、池尻大橋駅の北口及び東口駐輪場、中目黒駅前駐輪場の1日利用精算機において、QRコード決済を採用した。 現金精算のほかQRコードでの決済ができるようになったことで精算方法の選択肢が増え、サービス向上に寄与できた。
② インボイス制度導入への対応	駐輪場は、簡易インボイスを発行することが必要となった。改善提案により「事業者の経費負担による、1日利用精算機等のインボイス発行のためのプログラム変更実施」が行われた。10月1日より、簡易インボイスの発行が始まり、利用者から好評を得た。
③ 洗足二丁目駐輪場の植栽に防草シートを設置したことによる経費削減。	場内の植栽が豊富な洗足二丁目駐輪場では、景観と安全の観点から定期的な剪定が必要である。剪定に係る人件費の高騰や剪定時のごみ排出量削減のため、防草シートを新たに設置した。 これにより剪定回数が減り、経費削減及びゴミ排出量の削減に貢献できた。

7 アンケート結果

(1) 実施時期

令和5年11月20日～30日

(2) 回答数

573件

(3) 利用者満足度

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 管理員の接遇	44.7%	27.1%	17.1%	7.2%	4.0%
② 駐輪場の設備	25.8%	23.0%	18.5%	20.6%	12.0%

以 上